

2024年11月25日

## 2024年冬のボーナス予想について

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）は、佐賀県内における今年の冬のボーナス支給額について、下記のとおり予想しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 支給総額（予想値）

	2024年冬		2023年冬	
		前年比		前年比
官公庁	171億円	4.26%	164億円	3.14%
民間	656億円	11.37%	589億円	▲0.84%
合計	827億円	9.82%	753億円	0.00%

#### 2. 1人あたりの支給額（予想値）

	2024年冬		2023年冬	
		前年比		前年比
官公庁	813,074円	4.78%	775,929円	2.57%
民間	312,322円	0.35%	311,223円	2.16%
合計	357,915円	▲0.05%	358,100円	2.65%

※1. 2の表の数値は、単位未満の切り捨てをしています。

※民間の事業所については、従業員数5人以上について予想しています。

#### 3. 予想の根拠

##### (1) 官公庁について

今冬の国家公務員および県職員と県内市町公務員において、人事院、県人事委員会の勧告により、期末・勤勉手当（ボーナス）の支給月数は2.35ヵ月（前年比+0.05ヵ月）として算出しました。本年度は、給与改定が実施されたことと、支給月数が増加となったことから、支給総額は4.26%、1人あたりの支給額は4.78%増加となる813,074円と予想しました。

##### (2) 民間について

県内経済においては、食料品などの値上げで節約志向が残っている一方で、個人消費や雇用情勢は緩やかに改善しています。このような状況のもと、民間のボーナスの支給月数は、1.15ヵ月（前年比+0.00ヵ月）と想定しました。正社員数が大幅に増加しているため支給総額は前年冬比11.37%増加となる656億円、所定内給与の増加により1人あたりの支給額は0.35%の増加となる312,322円と予想しました。

##### (3) 1人あたりの支給額（予想値）合計について

1人あたり支給額が官公庁に比べて少ない民間の支給対象人数が増加したことで、公務員と民間企業を合わせた1人あたりの平均支給額が185円（前年比▲0.05%）減少となっております。

以上

《本件に関するお問い合わせ先》  
総合企画部 担当：野上  
TEL 0952(25)4553  
<https://www.sagabank.co.jp>